

# オービタル木工用サンダ

## ORBITAL WOOD SANDER

### 取扱説明書

この度はオービタル木工用サンダをお買い求めいただき、ありがとうございます。末長くご愛用いただくため、本取扱説明書をよくお読みいただき、必ず保管してください。

#### もくじ

●はじめに	2	・差し込みプラグの確認	11
・オービタル木工用サンダについて	2	・サンドペーパーの取り付け	11
・仕様	2	・集じん袋の取り付け	12
●安全上のご注意	3	・パンチプレートの使用方法	12
・ご使用前 ⚠警告	3	●使用方法	13
・ご使用前 ⚠注意	4	・電源スイッチの操作方法	13
・ご使用中 ⚠警告	5	・ロックボタンの操作方法	13
・ご使用中 ⚠注意	6	・電源スイッチの確認	14
・ご使用後 ⚠警告	7	・運転手順	14
・ご使用後 ⚠注意	7	・終了手順	14
●各部の名称	8	・粉じんを取り除く	14
・主要各部の名称	8	●故障かな？と思ったら	15
・付属品の名称	8	●保守と点検	15
・主要各部の名称と機能	9	・作業後のお手入れ	15
・付属品の名称と機能	9	・各部取付ねじの点検	15
●ご使用前に	10	・保管について	15
・梱包内容の点検	10		



●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

発売元 **株式会社パオック**

外観、仕様などは製品改良のため、一部変更することがありますのでご了承ください。

はじめに  
P2  
P7

各部の名称  
P8  
P9

ご使用前に  
P10  
P12

使用方法  
P13  
P14

と故障かな？  
P15

保守と点検  
P15

# はじめに

## ■オービタル木工用サンダについて

◆モータの回転を前後運動（ストローク）に変えて、前後に往復するサンドペーパーで各種木材の研磨等をする電動工具です。

## ■仕様

型 式	OFS-180
定 格 電 圧	AC100V
定 格 周 波 数	50/60Hz
定 格 消 費 電 力	180W
定 格 時 間	20分
ストローク数	10,000min <sup>-1</sup>
電源コード長	約1.8m
質 量	約1.3kg
絶 縁 方 式	□二重絶縁
付 属 品	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 集じん袋×1</li> <li>• パンチプレート×1</li> <li>• サンドペーパー（#80・#120・#240）×各1</li> <li>• 取扱説明書×1</li> </ul>

※品質改良のため、外観・仕様など一部変わることがあります。

# 安全上のご注意

安全作業上、事故を未然に防ぐため、次に述べる注意事項をよくお読みの上、指示に従ってください。

本取扱説明書の注意事項は、「△警告」、「△注意」に区分されています。

## 警告

この表示は取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を表しています。

## 注意

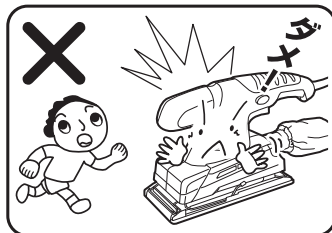
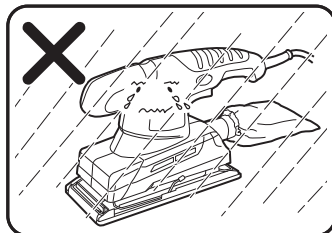
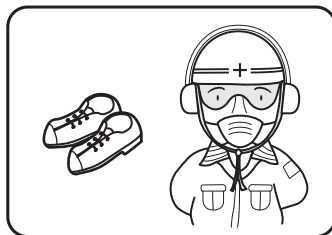
この表示は取り扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合、および物的損害の発生が想定される内容を表しています。

なお、△注意に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重大な内容を記載しておりますので必ず遵守してください。

## ご使用前

## 警告

- ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みいただき、使い方を十分理解してください。
- 作業はきちんとした服装で行ってください。
  - 作業環境に応じて、ヘルメット、保護メガネ、耳あて、防じんマスク、安全靴等の保護具を着用してください。
  - ネクタイ、手袋、袖口の開いた服装は、可動部に巻き込まれる恐れがあります。
- 作業場の周囲状況も考慮してください。
  - 雨の中で使用したり、湿った、または濡れた場所で使用しないでください。
  - 可燃性の液体や、ガスのあるところでは使用しないでください。
- 子供を近づけないでください。
  - 作業員以外、サンダやコードに触れさせないでください。
  - 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
- 各部のボルトやねじにゆるみがないことを確認してください。
  - 故障や事故の原因になります。



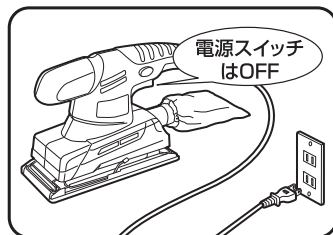
# 安全上のご注意

## ご使用前

## ⚠ 警告

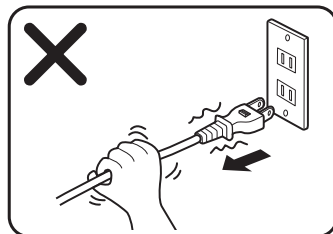
### 6. 不意な始動は避けてください。

- ・差し込みプラグを電源に差し込む前に、スイッチがOFFになっていることを確認してください。



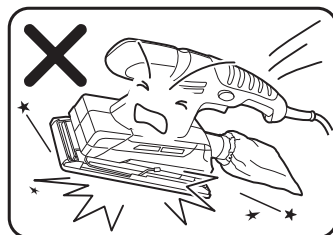
### 7. 電源コードは乱暴に扱わないでください。

- ・電源コードを引っ張ってサンダを移動させたり、電源コードを引っ張って電源から抜いたりすると、電源コードを傷め、断線・短絡(ショート)の原因になります。
- ・電源コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。電源コード損傷の原因になります。



### 8. 使用電源は必ず銘板に表示してある電圧(AC 100V)でご使用ください。

- ・表示を超える電圧で使用すると、ストローク(振動)が異常に高速となり、事故やけが、本機損傷の原因になります。



### 9. 本機は大切に取り扱いってください。

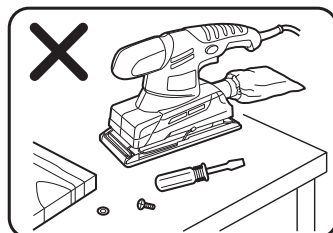
- ・転倒や落下により、極端な衝撃を与えると、破損や故障の原因となるだけでなく、思わぬ事故の原因となります。

## ご使用前

## ⚠ 注意

### 1. 作業場はいつも明るく、きれいにしてください。

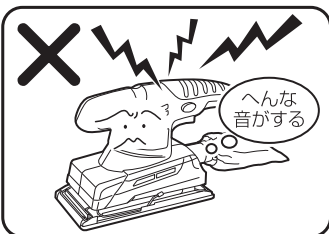
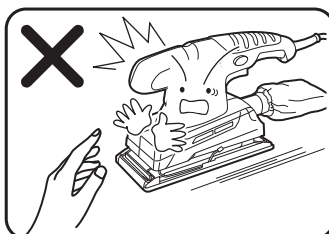
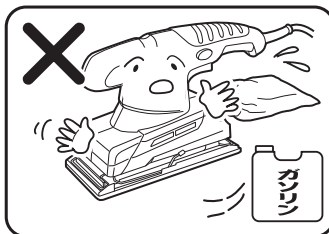
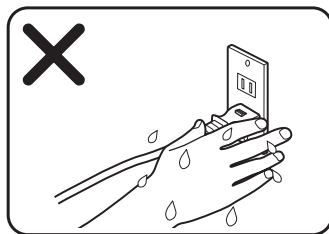
- ・暗かったり、散らかった場所での作業は事故の原因になります。



## ご使用中

## ⚠ 警告

1. 感電に注意してください。
  - ・濡れた手で差し込みプラグに触れないでください。
2. 揮発性可燃物のそばで使用しないでください。
  - ・引火または爆発の恐れがあるため、危険です。
3. 使用中は、本体を確実に保持してください。
  - ・確実に保持していないと、けがの原因になります。
4. 加工する材料は、安定性のよい台に置いて作業してください。
  - ・台が不安定ですと、けがの原因になります。
5. 運転中は絶対に可動部には触れないでください。
  - ・けがの原因となり、大変危険です。
6. 替ペーパーの脱着は、必ず電源スイッチをOFFにし、差し込みプラグを電源から抜いて行ってください。
  - ・交換中に、不意に始動する恐れがあり、大変危険です。
7. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がした時は、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店または発売元までご連絡ください。
  - ・そのまま使用していると、事故やけがの原因になります。

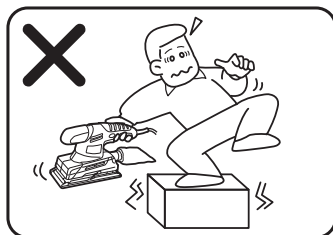
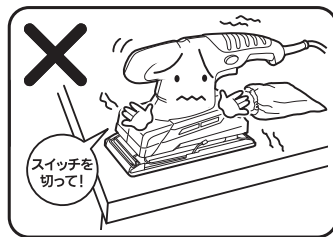


# 安全上のご注意

## ご使用中

## ⚠ 注意

1. 電源を入れたまま、台や床などに放置しないでください。  
・ けがの原因になります。
2. 無理な姿勢での作業はおやめください。  
・ 本機をしっかりと持ち、足元を安定させ、作業を行ってください。
3. 吸込口をふさがないでください。  
・ モータ焼損の原因となります。



## ご使用後

## ⚠ 警告

## 1. 電源スイッチをOFFにした後、差し込みプラグを電源から抜いてください。

- ・不意な作動で、思わぬ事故やけがの原因になります。

## 2. 使用直後の作動部や加工物には触れないでください。

- ・熱くなっていることがあるため、やけどの恐れがあり危険です。

## 3. 本機を分解、改造しないでください。

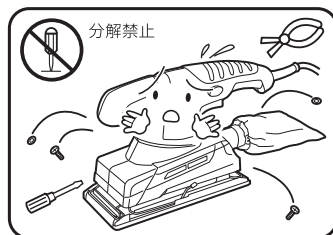
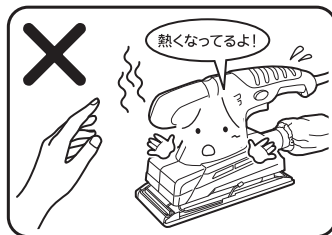
- ・サービスマン以外の方は、本体を分解したり、修理・改造は行わないでください。発火したり、異常作動してけがの原因となります。事故やけが、故障の原因になります。

## 4. 損傷した部品がないか点検してください。

- ・そのまま使用していると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故や故障の原因になります。

## 5. 注意深く手入れをしてください。

- ・電源コードや差し込みプラグは定期的に点検し、損傷している場合はお買い求めの販売店または発売元までご連絡ください。



## ご使用後

## ⚠ 注意

## 1. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ・乾燥した場所で、子供の手の届かない所、または鍵のかかる所に保管してください。

## 2. サンドは大切に扱ってください。

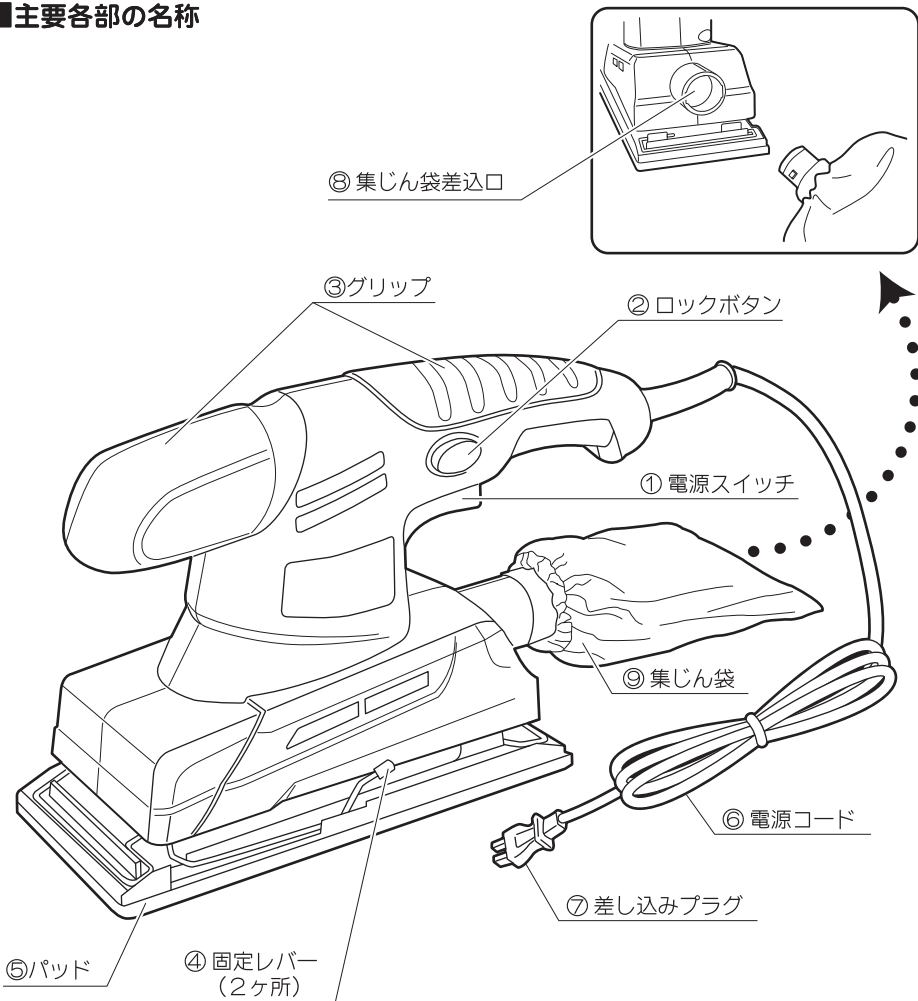
- ・ガソリン、シンナー、灯油等で拭かないでください。変形や変色につながります。

## 3. 付属品の交換は取扱説明書に従ってください。

- ・交換方法を間違えますと、事故やけがの原因につながります。

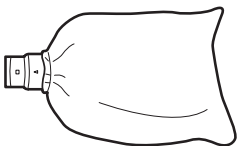
# 各部の名称

## ■主要各部の名称

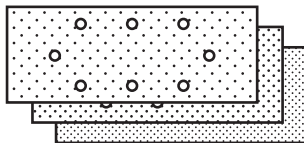


## ■付属品の名称

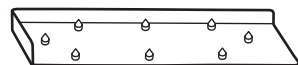
⑨ 集じん袋



⑩ サンドペーパー



⑪ パンチプレート



(#80・#120・#240) 各1枚



## ■主要各部の名称と機能

	名 称	機 能
①	電源スイッチ	引くと始動し、放すと停止します。
②	ロックボタン	電源スイッチを引いたままこのボタンを押すと、スイッチが固定され、電源スイッチから手を放しても連続運転ができます。
③	グリップ	グリップです。作業時は必ずグリップを持ってください。
④	固定レバー	サンドペーパーを固定するためのレバーです。 <b>P11</b>
⑤	パッド	加工物との密着性を高めるクッションです。
⑥	電源コード	電源コードです。
⑦	差し込みプラグ	差し込みプラグです。
⑧	集じん袋差込口	付属品の集じん袋を差し込みます。

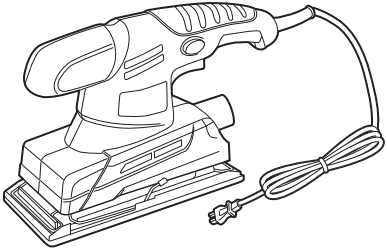
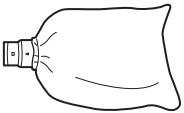
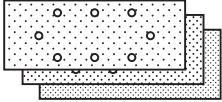
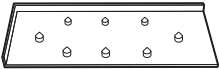
## ■付属品の名称と機能

	名 称	機 能
⑨	集じん袋	使用時に集じんした粉じんが溜まります。
⑩	サンドペーパー	加工物を研磨する、サンドペーパーです。 (#80・#120・#240 各1枚)
⑪	パンチプレート	市販のサンドペーパーに集じん用の穴を開ける際に使用します。

# ご使用前に

## 梱包内容の点検

開梱後、次の物が揃っているか確認してください。

	品名	数量
	本体	1台
	集じん袋	1個
	サンドペーパー [#80・#120・#240]	各1枚
	パンチプレート	1個
取扱説明書		1部
※付属品が不足している場合は販売店または発売元までご連絡ください。		

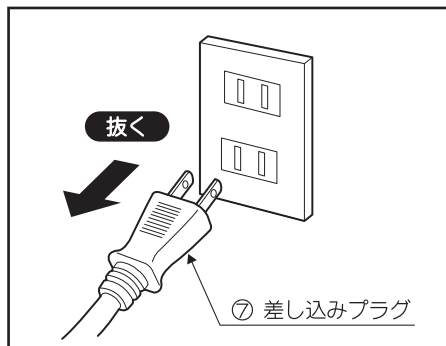
※各部名称・番号はP8・P9をご参照ください。

## ■差し込みプラグの確認

差し込みプラグが電源(AC100V)に差し込まれていないか確認してください。差し込んである場合は電源より抜いてください。

### ⚠警告

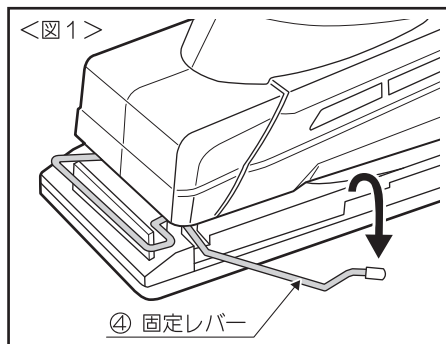
電源コードは乱暴に扱わないでください。電源コードを引っ張って電源から抜いたりすると、電源コードを傷め、断線・短絡(ショート)の原因になります。差し込みプラグの抜き差しは、必ず差し込みプラグを持って行ってください。



## ■サンドペーパーの取り付け

①本体側面にある固定レバーを、押し上げて、手前に引きます。

<図1>



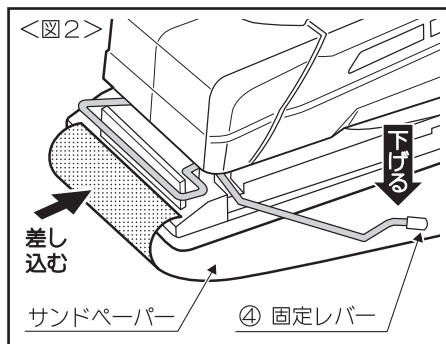
②外れた固定レバーを下方向に下げて、サンドペーパーを差し込みます。

<図2>

③固定レバーを本体側に押し上げ、元の位置に戻し、セットします。もう片方も同じように、たるみが出ないようにセットしてください。

### ⚠注意

ペーパーにたるみがあると、仕上り面にムラが生じやすくなります。十分に張りながらセットしてください。



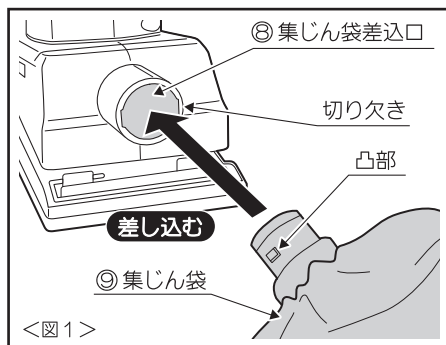
# ご使用前に

※各部名称・番号はP8・P9をご参照ください。

## ■集じん袋の取り付け

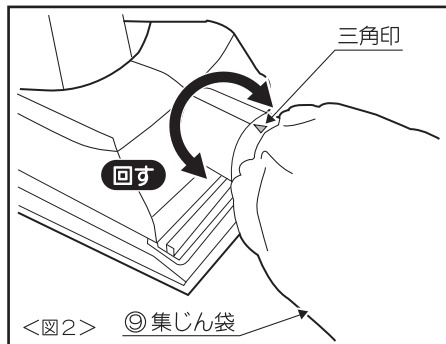
本体の集じん袋差込口の切り欠きの位置と集じん袋の凸部の位置を合わせて差し込みます。

<図1>



集じん袋の三角印が真上にくるように回して確実に取り付けてください。

<図2>



## ■パンチプレートの使用方法

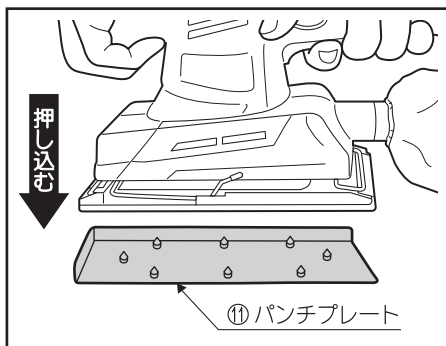
市販のサンドペーパーを使用する際集じん用の穴を開けることができます。

①集じん用の穴が開いていない、市販のサンドペーパーを、230mm×93mmのサイズにカットしてください。

②カットしたペーパーを本体に取り付けます。

・サンドペーパーの取り付け **P11**

③パンチプレートの角に合わせて本体ごと押し込んでください。

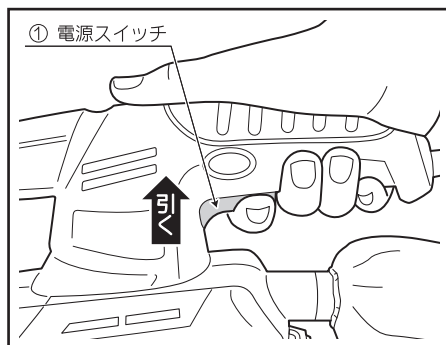


# 使用方法

※各部名称・番号はP8・P9をご参照ください。

## ■電源スイッチの操作方法

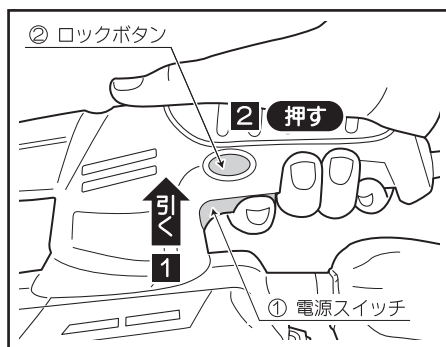
電源スイッチを引くと、作動します。  
放すと、停止します。



## ■ロックボタンの操作方法

電源スイッチを引きながらロックボタンを押すと、電源スイッチが引いた状態で固定され、電源スイッチから手を放しても連続運転が可能となります。

解除する場合はもう一度電源スイッチを引いてください。連続運転が解除されます。



## ⚠警告

ロックボタンは、使用後や必要のない時は、必ず解除しておいてください。次に使用する時に不意に作動し、大変危険です。

# 使用方法

※各部名称・番号はP8・P9をご参照ください。

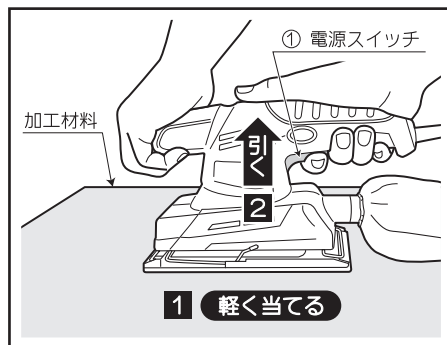
## ■電源スイッチの確認

電源スイッチがONになっていないかを確認し、差し込みプラグを電源に差し込んでください。

## ■運転手順

研磨面が加工材料に軽く当たるように本機を保持します。

電源スイッチを引いて作動させてください。



### ⚠注意

サンドペーパーが外れて飛ぶ可能性があるため、必ず研磨面を加工材に当たった状態で作動させてください。

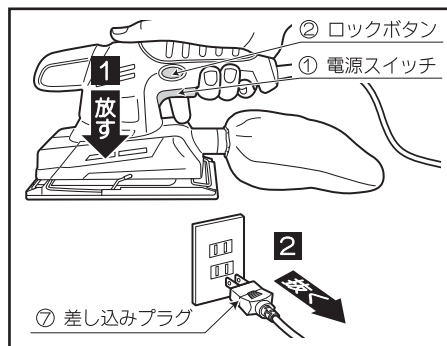
## ■終了手順

電源スイッチから手を放し、差し込みプラグを電源から抜いてください。

※ロックボタンを使用している場合は電源スイッチを放しても停止しません。電源スイッチをもう一度引いて、連続運転を解除してください。

### ⚠注意

作業直後の作動部や加工物には触れないでください。熱くなっていることがあるため、やけどの恐れがあり危険です。

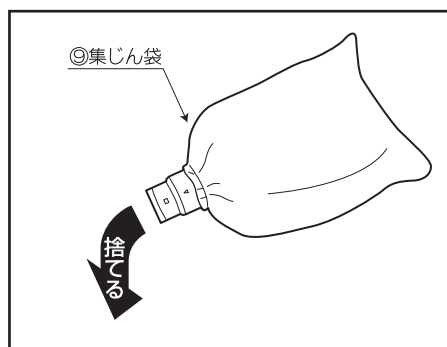


## ■粉じんを取り除く

集じん袋に粉じんが溜まると集じん力が低下します。使用後は、集じん袋や集じん袋差込口に付いた粉じんを取り除き、よく吸じることができる状態を保ってください。

### ⚠注意

集じん袋に溜まった粉じんは、こまめに捨ててください。



# 故障かな？と思ったら ※各部名称・番号はP8・P9をご参照ください。

●次のチェックリストに沿って点検を行ってください。

症 状	原 因	解 決 方 法
モータが 作動しない	①電源が入っていない	①電源・差し込みプラグ・電源コード 等の破損がないか確認してください。
作業能率が 上がらない	①サンドペーパーの消耗	①サンドペーパーを交換してください。 <b>P11</b> ➡
	②集じん袋に粉じんが溜まっ ている	②集じん袋の粉じんをこまめに取り 除いてください。 <b>P14</b> ➡

※これらのチェックを行っても正常に作動しない場合や、不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または発売元までご連絡ください。  
お問い合わせや、ご連絡がないまま直接発売元に修理品などを送付されても、処理・対応ができない場合がありますので、ご了承ください。

## 保守と点検

※各部名称・番号はP8・P9をご参照ください。

### ⚠ 警告

お手入れや点検の際は、必ず電源スイッチを切り、差し込みプラグを電源から抜いてください。事故やけがの原因になります。

### ■作業後のお手入れ

油污れなどを拭き取り、使いやすい状態にしておいてください。  
ガソリン、シンナー、石油等での清掃は本体を傷めます。また、水洗いは絶対にしないでください。

### ■各部取付ねじの点検

各部取付ねじは定期的に点検し、ゆるんでいたら締め直してください。  
そのまま使用すると危険です。

### ■保管について

使用しない場合はきちんと保管してください。また、次の場所には保管しないでください。

- 軒先など雨がかったり、湿気のある所
- お子様の手が届いたり、持ち出せる場所
- 直射日光の当たる所

# 保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な状態で使用し、故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼ください。

品名	オービタル木工用サンダ	型式	OFS-180
お買い上げ日※	年 月 日	保証期間	6ヶ月
お客様※	ご住所	〒	
	ご氏名	様	
	電話番号	- ( ) -	
販売店※	住所		
	店名		
	電話番号		

※印欄に記入のない場合は、無効となりますので、必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有償修理になります。
  - ①本書の提示がない場合。
  - ②本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合。あるいは文字を書き替えられた場合。
  - ③使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
  - ④お買い上げ後の落下、引越し、輸送等による故障及び損傷。
  - ⑤火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
  - ⑥一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
  - ⑦リサイクル業者や、使用者等による再販など、当社の責任範囲を超える場合。
  - ⑧日本国外での使用。
2. 本書は、再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
3. 本書は、日本国内においてのみ有効です。

発売元 **株式会社パオック**

〒955-0061 新潟県三条市林町2-5-21

TEL: (0256)33-5574 FAX: (0256)33-5559

URL <http://www.paock.co.jp>

E1031-Q 11121010